

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）

朝鮮労働党第7回大会を前に「70日戦闘」を呼びかける書簡

2016年2月24日発『朝鮮中央通信』は、朝鮮労働党中央委員会政治局会議が開かれ、朝鮮労働党第7回大会を前にして、「70日戦闘」を全党員に呼びかける書簡が採択されたことを報じた。「70日戦闘」の期間は、同年2月23日～5月2日まで。

送電線の交換と昇圧工事、効率向上のための技術革新

2016年3月2日付『朝鮮新報』によれば、最近北朝鮮において送電線の交換と送電電圧の昇圧が行われ、送電時の電力損失が20%程度減少したと報じられている。同記事によれば、金策製鉄連合企業所や黄海製鉄連合企業所において、無効電力補償装置や周波数変換装置が導入され、生産効率が大きく向上したとのことだ。

このような動きは、2016年2月18日付『労働新聞』が朝鮮労働党第7回大会を前にして出した共同スローガンのなかに「国の電力管理体系を電気節約型に！」が含まれていることと関連していると考えられる。

金正恩第1書記、核開発に従事する科学者を激励

2016年3月9日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩第1書記は核兵器研究部門の科学者や技術者と面会し、核兵器兵器化事業を指導したとのことだ。

国際婦人デー（3月8日）を前に商店で特別サービス

2016年3月9日付『朝鮮新報』によれば、国際婦人デーを迎え、平壤市内では各サービス機関で特別サービスが行われたとのことだ。北朝鮮ではこの時期に妻や女性の同僚にさまざまな贈り物をしたり、食事を振る舞ったりする習慣があり、商店では化粧品などの特別販売が実施されたとのことである。また、平壤市万景台区域にある「光復地区商業中心」では、「3・8国際婦人デー特別奉仕」の看板を出し、商品全般を割引価格で販売したそうだ。

平壤市で山林復旧（植樹）が活発に行われる

2016年3月11日付『朝鮮新報』は、平壤市で「全群衆的運動」として活発に行われている山林復旧運動について、平壤市山林復旧戦闘指揮部チェ・チャウン責任者（平壤市人民委員会副委員長）へのインタビュー記事を掲載している。

このインタビュー記事によれば、2015年に平壤市では2000町歩強（1町歩は0.9917ヘクタール）の土地に725万株の木を植えたそうだ。平壤市の計画では、2015年からの山林復旧10カ年展望計画の期間中、1万町歩強の土地を山林化する目標を立て、16年からは毎年1500町歩の面積に約

430万株の木を植えることを計画しているそうである。

工業生産額が増加

2016年3月13日発『朝鮮中央通信』によれば、「70日戦闘」の期間中である同年3月初旬の10日間に、工業生産額が平均で前年同期比2割増しとなった。

金正恩第1書記「黎明通り」の建設を宣言

2016年3月18日発『朝鮮中央通信』によれば、平壤の錦繍山太陽宮殿と龍興十字路の間に「黎明通り」を建設することを宣言し、建設における課題を提示した。この建設は、ちょうど金日成総合大学の前の通りになる。黎明通りの建設においては、省エネや環境保全を重視するよう指示が出された。「未来科学者通り」と同じく、建設される住宅は主として金日成総合大学の教職員を中心とした高等教育関係者を対象としたものとなる見込みである。着工は同年4月3日発『朝鮮中央通信』によれば、着工は同日。

最高人民会議常任委員会第13期第9回全員会議開催

2016年3月30日発『朝鮮中央通信』によれば、同日、平壤の万寿台議事堂で最高人民会議常任委員会第13期第9回全員会議が行われた。会議の議題は、2015年国家予算実行の決算と2016年国家予算に対する討議であった。

2015年の国家予算収入計画は1.3%増して遂行され、対前年比5%の成長であった。うち地方予算収入は13.8%増であった。国家予算支出計画は対予算費99.9%であった。支出総額の15.9%が国防費に、47.5%が経済強国建設と人民生活向上に使われた。

2016年の国家予算について、収入（歳入）は、対前年比で4.1%増、うち取引収入金が3.3%増、国家企業利益金が4.5%増、協同団体利益金が1.5%増、不動産使用料は4.0%増、社会保険料は1.1%増、財産販売および価格偏差収入金は2.5%増、その他の収入は1.3%増、経済貿易地帯収入は4.1%増となった。支出は対前年比で5.6%増であり、うち工業部門には4.8%増、農業部門に4.3%増、水産部門に6.9%増、基本建設部門に13.7%増、山林部門に7.5%増、科学技術部門に5.2%、教育部門に8.1%増、体育部門に4.1%増、文化部門は7.4%増となった。国防費は支出総額の15.8%となっている。

平壤経済技術大学開校

2016年4月28日付『朝鮮新報』によれば、同年4月1日、平壤経済技術大学が開校した。同大学は1969年10月に設立された平壤高等統計専門学校として発足し、2015年に平壤経済技術大学へと改編された。

（ERINA調査研究部主任研究員 三村光弘）